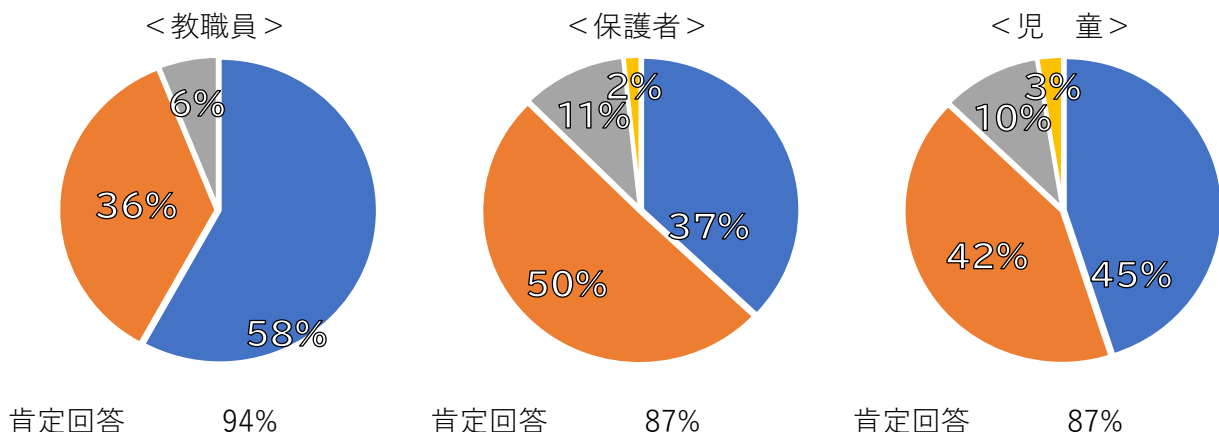


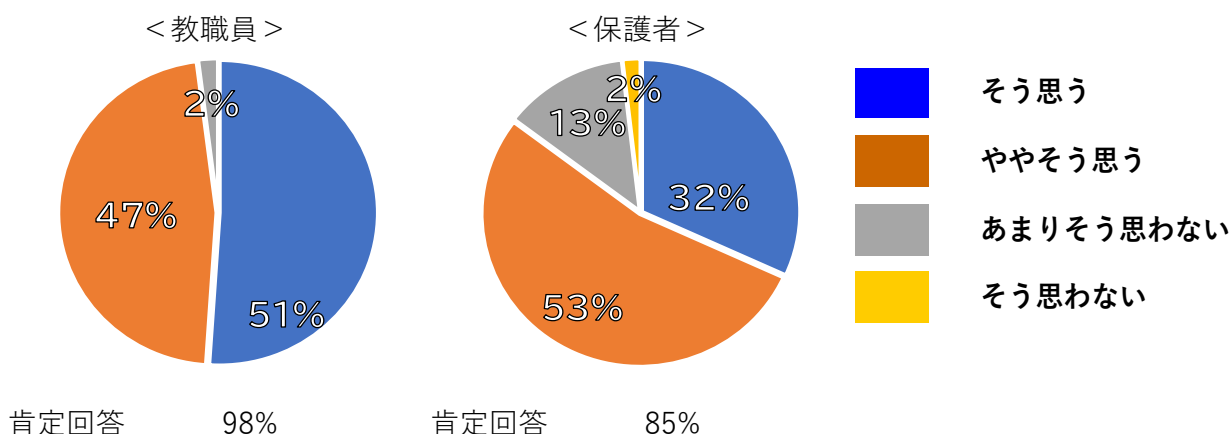
質問1 学校は、「チーム小山」として、よりよい学校づくりに努めている。

児童：（「チーム小山」の1人として、すすんで活動している。）



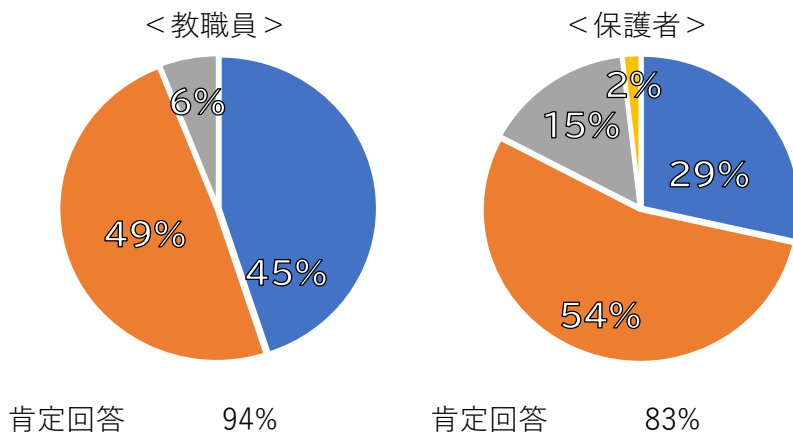
「チーム小山」「チーム〇〇」という言葉が学校生活の中で多く耳にするようになってい
る。特に教職員は積極的に使用していた。リーダーの児童の発言の中でも「チーム小山」とい
う言葉が間々見られた。来年度も引き続き「チーム小山」としてより良い学校づくりに努めて
いきたい。

質問2 学校は、「オール小山」として、子どもたちのために学校・家庭・地域が手を携える学校づく
りに努めている。



「チーム小山」をさらに広げて学校・家庭・地域が一つになって学校づくりを進める「オー
ール小山」としてボランティア活動や旗振り活動などに力を入れたが、来年度はさらにいろい
ろな機会に周知を図り、学校づくりに努めていきたい。

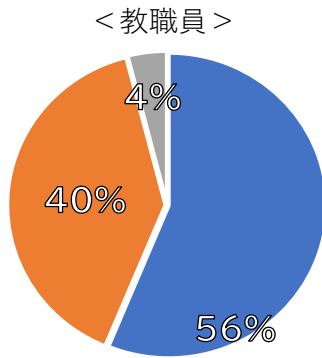
質問3 学校は、活力の中にも規律があり、1人ひとりが笑顔輝く学校づくりに努めている。



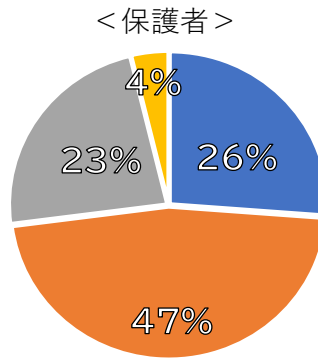
肯定的な数値が高く、今後も、一人ひとりが主役となれる場面を増やし、活力に満ちた学校
を目指していきたい。

質問4 学校は、これまでの学びのよさとICTのよさを組み合わせた「ハイブリッドな学び」の推進に努めている。

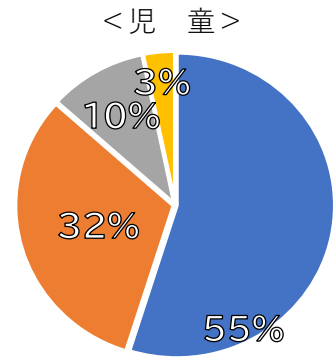
児童：（タブレットをつかうことで、授業がわかるようになった。）



肯定回答 96%



肯定回答 73%

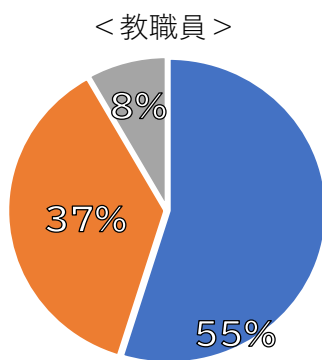


肯定回答 87%

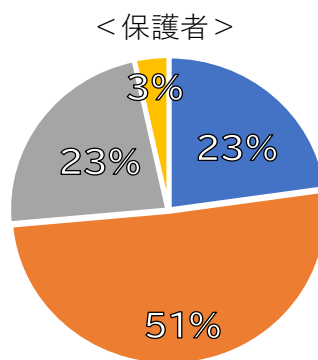
今年度の研究テーマを、「従来の授業とICTの学びの良さを生かした深い学びの授業の実践」として1年間取り組んできた成果が表れている。来年度は、ICT活用をさらに進めるとともに、保護者の方々にもしっかりと周知していきたい。

質問5 学校は、「心の天気」を活用し、ひとりを大切にした学校経営に努めている。

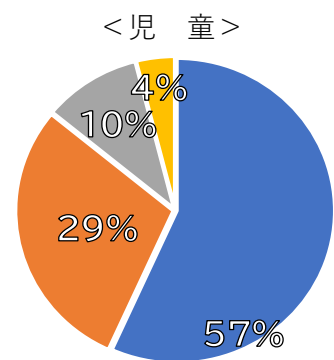
児童：（「こころの天気」にきもちを入力できた。）



肯定回答 92%



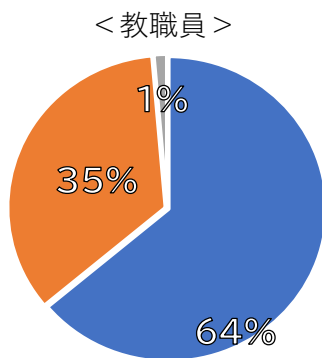
肯定回答 74%



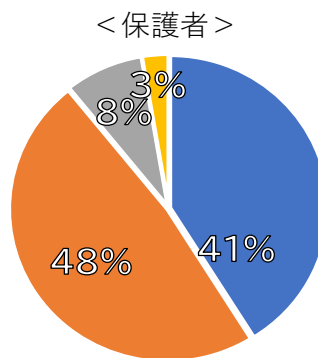
肯定回答 86%

質問5 とほぼ同じ結果となった。「こころの天気」の有用性を来年度も職員で共通理解し、ICTを有効活用し、児童理解を深めていきたい。また、保護者の方々にも面談等でより活用していきたい。

質問6 教職員は、熱意をもって教育にあたっている。



肯定回答 99%

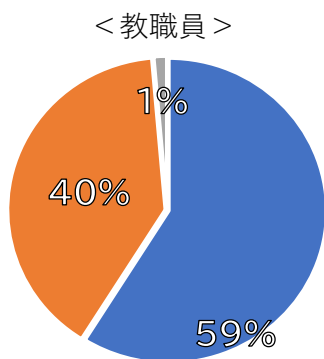


肯定回答 89%

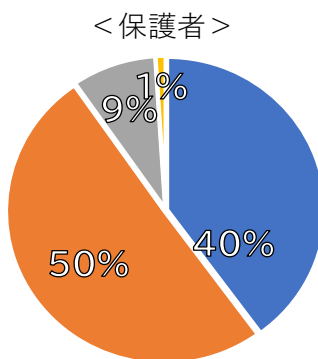
肯定的な評価が高い。来年度も引き続き小山小学校の児童を熱意をもって育てていきたい。

質問 7 教職員は、児童に分かりやすい授業作りに努めている。

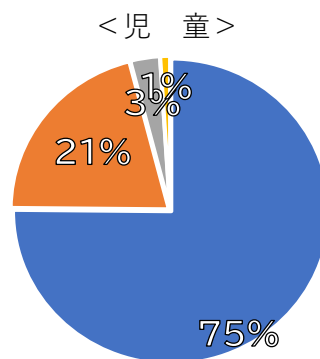
児童：（先生は、わかりやすく勉強をおしえてくれる。）



肯定回答 99%



肯定回答 90%

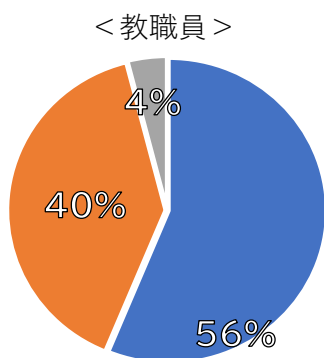


肯定回答 96%

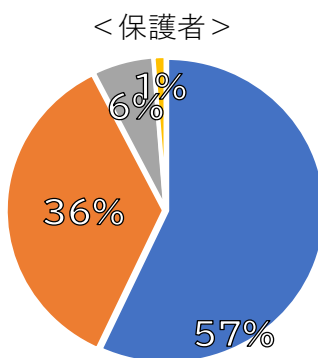
児童の75%が「そう思う」と回答していることを励みとしつつ、「そう思わない」と回答している児童にもしっかりと目を向けて引き続きわかりやすい授業づくりを目指していきたい。

質問 8 子どもたちは、楽しく学校に通っている。

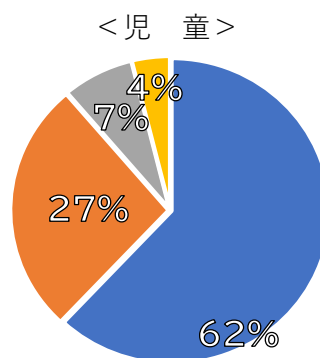
児童：（学校は楽しい。）



肯定回答 96%



肯定回答 93%

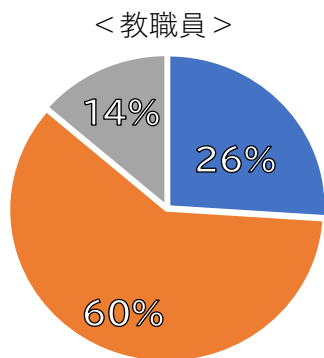


肯定回答 89%

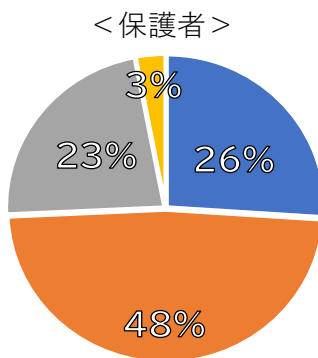
肯定の回答の割合が高くなっているが、児童の否定的な回答をしっかりと受け止め、来年度も楽しい学校を目指してチーム小山として取り組んでいきたい。

質問 9 子どもたちは、家庭での学習習慣が身についている。

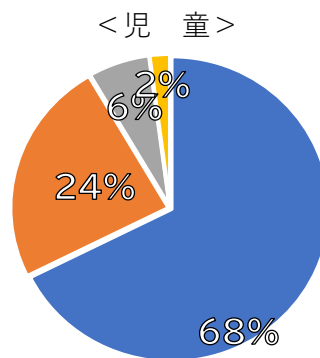
児童：（家で宿題などの学習をしている。）



肯定回答 86%



肯定回答 74%

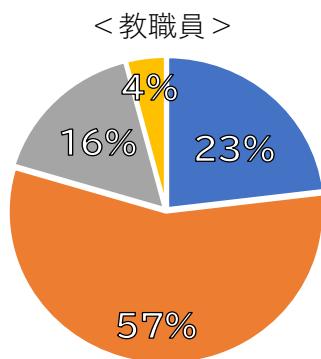


肯定回答 92%

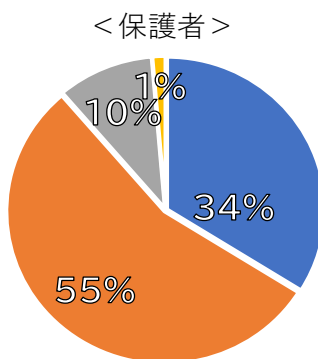
宿題の実施についてはおおむね良好であるので、さらに、進んで家庭学習に取り組めるよう、課題の出し方を工夫していきたい。

質問10 子どもたちは、家庭での基本的な生活習慣が身についている。

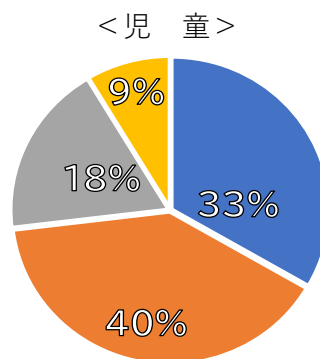
児童：（早寝早起きなどを気をつけて、生活できている。）



肯定回答 80%



肯定回答 89%

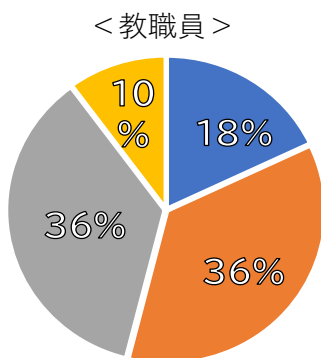


肯定回答 73%

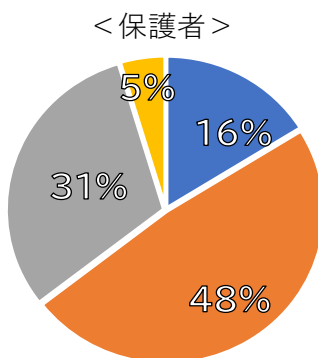
他の項目に比べて、比較的肯定回答が低くなっているのも、家庭と連携を取りながら、引き続き基本的な生活習慣の習得に力を入れていきたい。

質問11 子どもたちは、進んで挨拶をしている。

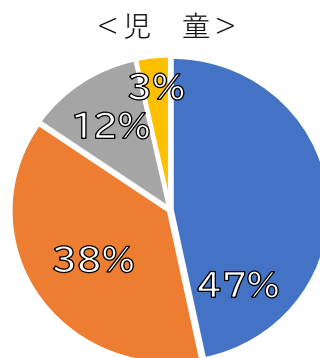
児童：（すすんで、あいさつしている。）



肯定回答 54%



肯定回答 64%

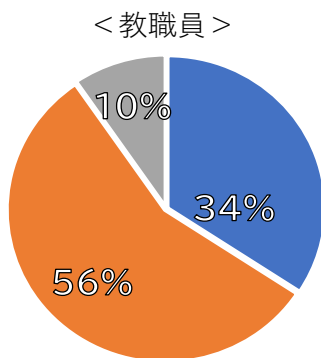


肯定回答 85%

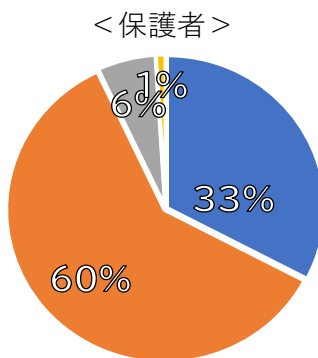
教職員の肯定回答が特に低くなっている。新型コロナウイルスの流行以降、元気に挨拶する場面が減ってきていることも原因の一つかと考えるが、来年度の取り組みの重点の一つとして全校を挙げて取り組む大きな課題となっている。

質問12 子どもたちは、友達に対して思いやりがあり、仲良く生活している。

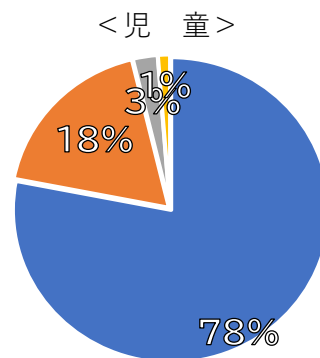
児童：（友だちと なかよくしている。）



肯定回答 90%



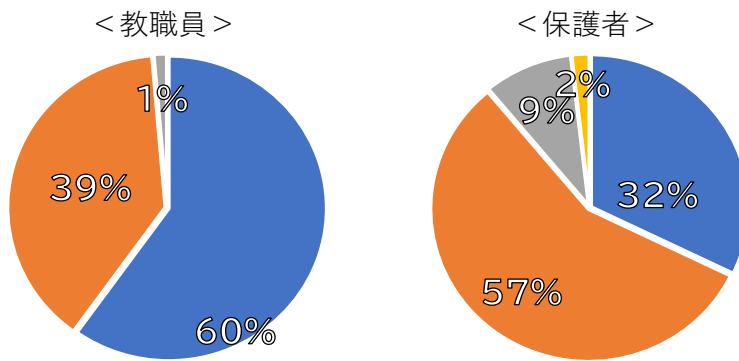
肯定回答 93%



肯定回答 96%

肯定回答が高くなっている。今後も、道徳教育に力を入れつつ全教育活動の中で、思いやりの心を育てていきたい。

質問13 学校は、いじめ防止に努めている。

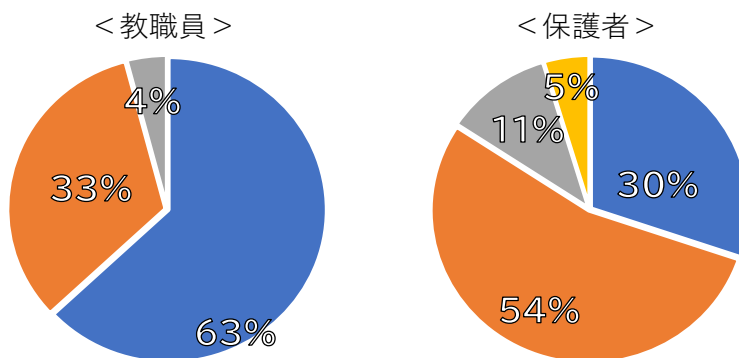


肯定回答 99%

肯定回答 89%

いじめは絶対に許されないものなので、学校生活アンケートを活用し、保護者面談で情報を共有しながら、今後も、いじめ防止に努めていきたい。

質問14 学校は、防災・安全教育の充実に努めている。

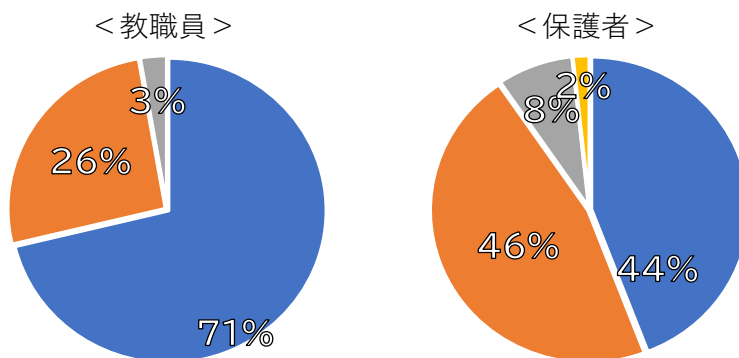


肯定回答 96%

肯定回答 84%

いつ災害が起こるかわからない状況の中で、今後も、自分で自分の命を守る防災・安全教育に努めていきたい。

質問15 学校は、児童の様子などについて、学校だよりやホームページ等で知らせている。



肯定回答 97%

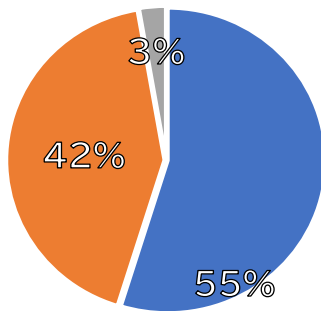
肯定回答 90%

ICTを活用し、ホームページやスキットメールで積極的に情報発信をしてきた。来年度も引き続き情報を発信していきたい。

質問16 学校は、保護者が相談しやすい環境作りに努めている。

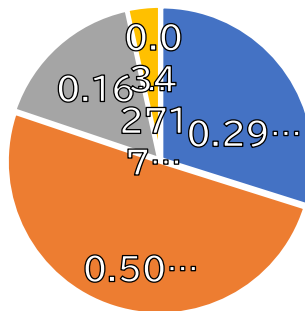
児童：（先生は、困ったときに話を聞いてくれる。）

<教職員>



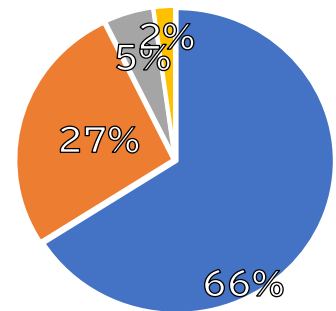
肯定回答 97%

<保護者>



肯定回答 79%

<児童>

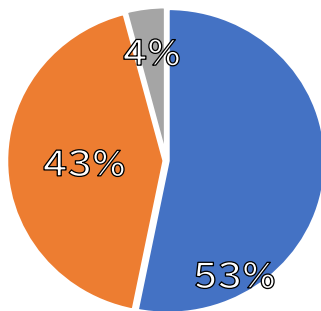


肯定回答 93%

個人面談の機会を設け、相談しやすいように努めている。今後も、学校・家庭と連携を密にして、子どもたちを育てていきたい。

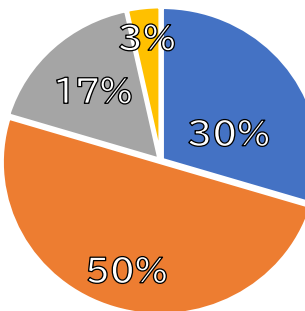
質問17 学校は、保護者や地域の声を学校教育に生かそうと努力している。

<教職員>



肯定回答 96%

<保護者>



肯定回答 80%

学校・家庭・地域と連携を密にして、「オール小山」として、今後も、子どもたちを育てていきたい。